



報道関係各位

2026.10.02

アストンマーティン ジャパン

アストンマーティン Q London、ロンドン中心部に正式オープン

- メイフェアのパークレー・スクエアに位置し、ラグジュアリーなビスポーク仕様の創造に特化した新しい体験を提供する専用拠点として、ショールームとイベントスペースを併設
- ビスポークによるモダンなデザイン、現代的なクラフトマンシップ、最先端テクノロジーを体現
- ブランドのビスポーク・サービス「Q by Aston Martin」の卓越性を体現する拠点
- 「Q London」のオープンに合わせ、新型アストンマーティン DBX GT を初披露



2026年10月1日、ロンドン：アストンマーティンは本日、英国に最新のランドマークとなる「**Aston Martin Q London**」を正式にオープンしました。このフラッグシップ拠点は、ロンドンのメイフェア中心部、パークレー・スクエア 14 番地に位置します。

ロンドンで最も格式高い一等地の一つとして、18 世紀に誕生したパークレー・スクエアは、自動車産業と 75 年以上に及ぶ強固な結び付きがあります。この新しいラグジュアリー・ショールームは、ロンドンにおけるアストンマーティンの存在感を改めて確固たるものにし、世界有数のラグジュアリー・ブランドやそれらの高級なリテール拠点が集結するエリアの一角を占めています。

Q by Aston Martin は、英国ブランドであるアストンマーティンが独自に展開するパーソナライゼーション・サービスです。ステッチやレザー、エクステリアカラーを自分だけの仕様にしたというご要望から、近年発表された **Valen**、**Valour**、**Valiant** といった極めて魅力的なスペシャルモデル、さらには **Aston Martin Victor** のような完全なワンオフモデルの製作まで、お客様の幅広い要望に応えます。

また **Q London** では、お客様が **Q by Aston Martin** のチームと直接コミュニケーションを取りながら、カラー、トリム、素材、仕上げにわたる無数の選択肢を検討し、真に唯一無二の一台を創り上げることができます。

アストンマーティンの最高経営責任者（CEO）であるエイドリアン・ホールマークは、次のように述べています。「アストンマーティンの世界において、『**Q London**』は唯一無二の重要な役割を担うことになるでしょう。このドラマチックでエレガントな空間は、当社の製品ラインナップを披露する素晴らしい舞台となるだけでなく、世界最高峰のラグジュアリーなショッピング・エリアにおいて、当ブランドの存在を強烈に印象付ける窓口となります。私たちの正規ディーラーである **H.R.オーウェン** とのパートナーシップを継続できることを大変嬉しく思っています。今後、メイフェアにおいてお客様向けのイベントや体験プログラムがさらに数多く開催されることを楽しみにしています」

ロンドン中心部に誕生したこの空間では、アストンマーティンの魅力や真のビスポーク・サービスである「**Aston Martin Q by Aston Martin**」をご紹介しますと同時に、既存のお客様にとっても親しみ深い世界観を提供します。「**Q London**」は、従来のディーラーとは一線を画したプライベートな会員制クラブに近い雰囲気を湛え、1 対 1 での仕様選定セッション、イベント、ミーティングなどに対応するさまざまな空間を備えた、英国におけるブランド最高峰の拠点です。

この拠点のオープンに合わせ、新型アストンマーティン **DBX GT** が世界初公開されました。高い評価を受ける同社製 **SUV** の新たな解釈を打ち出したこのモデルは、ウルトラ・ラグジュアリーな職人技、洗練された快適性、そして卓越したパフォーマンスを融合させています。この

特長は、「Aston Martin Q London」が体現するダイナミックかつハイエンドなクラフトマンシップと現代的なデザインが交差する世界観と、完璧に一致しています。

歴史あるスクエアの東側に位置するこの新しいショールームは、1階と地下1階にまたがる特別な体験スペースです。総床面積約 523 平米（㎡）にわたる空間には、車両ディスプレイ、カジュアルなミーティング、カンファレンス、イベントのための専用エリアが配置されています。ポर्टランド石で覆われたエレガントな街路側のファサードには、アストンマーティンの象徴であるウイングのロゴがあしらわれ、パークアベニューにある「Q New York」ショールームで確立された建築デザインと素材のディテールが、「Q London」にも受け継がれています。

パークレー・スクエアに面したガラス張りのファサードからレセプションエリアを抜けると、ブロンズで覆われた連続するアーチが印象的な 2 層吹き抜けの中央セクションへと繋がります。ゲストが館内を進む動線上には、カジュアルなシーティングエリア、マテリアル・ライブラリー、コーヒーバー、各種グッズやアクセサリ、記念品のディスプレイと並んで、最大 4 台のアストンマーティン・モデルが配置されています。

同ブランド初のフラッグシップである「Q New York」と同様、この空間は従来の自動車ショールームの常識を超える設計となっています。「Q London」は、ホスピタリティ・デザインとハイエンドなリテールの手法を取り入れた、ブランドの世界観に深く没入することのできる環境です。車両ディスプレイだけでなく、お客様をお迎えするホスピタリティ・エリア、そして専用のコンフィギュレーター・スイートを備えた、アストンマーティン最新の高度なパーソナライズ仕様のビスポーク体験を提供しています。

マテリアル・ライブラリーには、ボディやトリムのカラーバリエーションからレザーやステッチのパターンに至るまで、500 種類以上の実物サンプルが用意されています。アストンマーティンの素材の進化を反映して常にアップデートされるこのライブラリーは、デジタルスクリーン上のビジュアライゼーションに対し、実物の質感や手触りを確認するために欠かせない役割を担っています。

「Q London」はまた、お客様がアストンマーティンのパーソナライゼーション・サービス「Q by Aston Martin」と直接繋がることのできる場でもあります。カラー、トリム、素材、仕上げにわたる無数のオプションを吟味しながら、真に唯一無二の一台を仕立てることができます。限定仕様の「Q by Aston Martin」コレクションから、究極のパーソナライゼーションである「Q by Aston Martin Commission」まで、「Q London」の新たな空間は、お客様によるパーソナライズの旅への第一歩となるでしょう。

空間のメイン照明には印象的なシャンデリアが採用されており、「Q New York」で初めて導入された、細長いペンダントライトが波打つように流れるデザインが受け継がれています。空間全体にわたって設置されたこの照明は、その真下に並ぶ車の精緻な表面仕上げやボディラインを力強く照らします。

このショールームの誕生により、アストンマーティンの現在の製品ラインナップを構成する主要モデルすべてを網羅した展示が可能となった「Q London」は、アストンマーティンの世界へ新たに足を踏み入れる人々を温かく迎える空間であると同時に、同ブランドを深く愛する既存のお客様にとっても、慣れ親しんだ居場所としての価値をさらに高めています。館内のスクリーンやアートワークは、アストンマーティンの歩みを伝える豊かなコンテンツを映し出す背景を構成しており、伝統的資産からモータースポーツ、イノベーション、最新モデルに至るまで、クラフトマンシップ、デザイン、そしてブランドの伝統に焦点を当てています。

直線的な動線が広がる1階のショールームでは、ブランドの全体像に触れられる一方、地下のプライベートエリアでは、より深くブランドについて掘り下げることができます。同エリアには、ミーティングにご利用いただける完全予約制のプライベート相談室や広々としたダイニングスイートが備わっています。このダイニングスイートにも壁一面に実物の素材サンプルが展示されており、アストンマーティンの次世代デジタル・ビジュアライゼーション・スイートと組み合わせて活用することができます。ウッドパネリングとフローリングが温かみのあるラグジュアリーな雰囲気を醸し出すこのエリアへは、ゲスト専用の特別な隠しエレベーター、またはガラスと大理石で仕立てられた階段を利用してアクセスします。この地下エリアは、お客様が個別に相談を行うためのプライベートな没入型空間として機能するだけでなく、特別な折に開催されるイベントスペースとしても活用される予定です。

アストンマーティンのエグゼクティブ・バイスプレジデント兼チーフ・クリエイティブ・オフィサーであるマレク・ライヒマンは、次のように述べています。「当社のデザインチームが持つ建築とインテリアの高度な知見を結集し、クラフトマンシップ、素材、テクノロジーの融合を真に体現するユニークなショールームを創り出しました。私たちの力強いデザイン哲学を反映したこの空間は、ブランドの製品ラインナップを完璧に引き立てるための舞台として機能します。何よりも重要なのは、この **Aston Martin Q London** がロンドンの中心部にてブランドの世界観を豊かに想起させ、人々を魅了するラグジュアリーな拠点であるということです。アストンマーティンの世界に初めて触れるお客様をお迎えする場所として、これ以上ない最高の環境となるでしょう」

「Q New York」で初披露された最新のデジタル・コンフィギュレーターは、幅約8メートル、高さ約3メートルに及ぶ大型スクリーンを備えています。これにより、コアラインナップから **Valen** や **Valhalla** といった最新の特別仕様モデル（スペシャルズ）に至るまで、アストン

マーティンの全モデルをほぼフルスケールでご覧いただくことができます。このビジュアライゼーション・システムは、本社のデザインスタジオからデザインデータを直接取得しているため、レンダリングされたボディの表面に仮想の光が反射する様子を極限まで正確に再現します。このバーチャル・リアリティ（VR）技術により、お客様はほぼ無限に用意された仕様オプションを組み合わせ、その完成イメージを高品質なビジュアルとしてリアルタイムで生成することが可能です。

Aston Martin Q London は、同拠点におけるアストンマーティンの正規ディーラーパートナーである H.R.オーウェンが運営し、ロンドン中心部の一等地にショールームを構えてきたブランドの伝統を受け継ぎます。H.R.オーウェンの最高経営責任者（CEO）であるケン・チューは、次のように述べています。「『Q London』の誕生は、当グループにとって極めて重要な節目となります。メイフェアは、世界でも屈指の自動車リテール体験の拠点が集結する街です。この特別な場所に、他の格式高いショールームと並び、アストンマーティンを再び迎え入れることができることを誇りに思います。この新しいロケーションは、ワンズワース・アフターサービス拠点と共に、最高峰の英国製ラグジュアリー・モータリングをお客様にご提供するという、私たちの長期的な取り組みを体現したものです」

Aston Martin Q London は、2026 年 10 月 5 日より営業を開始いたします。

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-JoVo5FLxAtrMZdyN>

<https://youtu.be/jrY6Ok1z60g>

アストンマーティン・ラゴндаについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって 1913 年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、Vanquish、DBXに加え、同社初のミッドエンジン・ハイブリッド・カーである Valhalla など、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green. サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは「ブレンッドドライブレインアプローチ」による内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーと SUV のラインナップを持つというプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で 50 以上もの国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリー SUV の DBX は、ウェールズのセント・アサンで製造されています。

ラグondaは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pjbc.co.jp